

**日本特別ニーズ教育（SNE）学会  
第23回研究大会（埼玉大会）  
第二次案内**

皆様にはお元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

日本特別ニーズ教育学会第23回研究大会の概要をお知らせいたしますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

2017年9月12日

日本特別ニーズ教育学会第23回研究大会（埼玉大会）

大会実行委員長 細渕 富夫（埼玉大学）

**1. 日 時**

2017年10月14日（土）～15日（日）

**2. 会 場**

埼玉大学（さいたま市桜区下大久保 255）

北浦和駅西口（JR 京浜東北線）、南与野駅北入口（JR 埼京線）からバス  
（「埼玉大学」行き）約 15 分 （タクシーでも約 15 分）

**3. 内 容**

**1日目：10月14日（土）**

9:30 受付開始

10:00～11:30 教育講演 桂 聖（筑波大附属小学校・日本授業UD学会理事長）  
「授業のユニバーサルデザイン  
ー全員が楽しく学び合い『わかる・できる』国語授業づくりを中心にー」

13:20～14:50

シンポジウム 「授業のユニバーサルデザインと合理的配慮の提供」

話題提供者 柳橋知佳子（八潮市立八條小学校）

飯村恵（富士見市立富士見特別支援学校）

服部純一（星美学園短期大学）

指定討論者 新井英靖（茨城大学教育学部）

司会者 長江清和（埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター）

15:00～17:00 課題研究

17:30～19:00 懇親会（埼玉大学生協・けやきホール）

2日目：10月15日（日）

9:00 受付開始

9:30～12:00 自由研究発表

12:15～13:30 学会総会（学会奨励賞受賞講演含む）

13:30～15:15 ラウンドテーブル

#### 4. 参加申し込み等

「郵便振替用紙」に、送金の内訳など必要事項を記入のうえ、諸費用を納入してください。納入された費用は、原則としてお返しできません。事前申し込みは10月5日（木）までにお願いいたします。

①2日間参加の場合（要旨集を含む）	②1日間のみの参加（要旨集なし）
正会員 4,000円	正会員 2,000円
院生会員 2,500円	臨時会員（一般） 2,500円
臨時会員（一般） 5,000円	臨時会員（学生・院生） 1,500円
臨時会員（院生・学生） 3,000円	③要旨集のみ購入 1,000円
	④懇親会費 2,000円

\*当日申込の場合には、500円追加（要旨集のぞく）になります。

#### 【振り込み先】

ゆうちょ銀行

口座番号：00200 - 1 - 103978

口座名称（カナ）：SNE 学会第23回研究大会実行委員会

（エスエヌイーガックイダイニジュウサンカイケンキュウタイ）

#### 5. 大会に関するお問い合わせ先

◎大会実行委員会事務局

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学教育学部特別支援教育講座 山中冴子研究室

メール taikai@sne-japan.net

電話 048-858-9021（研究室直通）

\*ご連絡はできる限りメールでお願いいたします。

## 課題研究

### 課題研究Ⅰ「“貧困”と特別ニーズ教育」

企画担当理事 加瀬進（東京学芸大学） 小野川文子（名寄市立大学）

司会 加瀬進（東京学芸大学）

話題提供 田嶋大樹（東京学芸大学児童・生徒支援連携センター）

小野學（東京学芸大学児童・生徒支援連携センター）

当事者 A（保育専門学校学生） 丸山啓史（京都教育大学）

指定討論 竹村睦子（一般社団法人子ども・若者応援団） 小野川文子（名寄市立大学）

### 課題研究Ⅱ「マイノリティの視点からみた特別ニーズ教育」

企画担当理事 猪狩恵美子（福岡女学院大学人間関係学部）

二通論（札幌学院大学人文学部）

司会 猪狩恵美子（福岡女学院大学人間関係学部）

話題提供 大橋伸和（場面緘黙・ひきこもり経験者）

中川恵（東京都大田区立糎谷中学校夜間学級）

奥村遼（東京都立高島特別支援学校）

二通論（札幌学院大学人文学部）

指定討論 橋本尚典（北海道教育大学札幌校）

## 自由研究発表

### 自由研究発表Ⅰ

座長：澤隆史（東京学芸大学） 檜木暢子（愛媛大学大学院）

#### 1. 運動器検診から探る発達障害等生徒の感覚・運動スキルの困難と支援の課題

○面家大樹（大阪府立すながわ高等支援学校） 田部絢子（大阪体育大学）

#### 2. 肢体不自由児の水中活動に関する研究

-肢体不自由特別支援学校の実態調査および水中活動手引きの試作-

○檜木暢子（愛媛大学大学院教育学研究科） 太田貴仁（愛媛県立しげのぶ特別支援学校）

山下祥代（愛媛大学大学院教育学研究科修士課程）

森浩平（三重大学学生総合支援センター） 斎藤遼太郎（茨城キリスト教大学）

#### 3. 身体的不器用さ自己評定尺度の検討-ピア・グループの支援の視点で-

高橋哲也（広島市立祇園中学校）

#### 4. 視覚障害教育の実践を特別支援教育に生かしていくための方策について

-日々の指導によって得られた個々の生徒のニーズ、アセスメントの情報を生かし、

エビデンスに基づいた指導を広めるために-

刀禰豊（岡山県立岡山東支援学校）

**自由研究発表Ⅱ** 座長：新井英靖（茨城大学） 小林徹（郡山女子大学短期大学部）

1. ASD 才能児に対する学習支援の可能性-2E 教育の実践を通して-  
関内偉一郎（筑波大学大学院人間総合科学研究科）
2. ジャンプを用いた算数の学習-かけ算九九の海外の方法との比較を中心に-  
池田康子（早稲田大学大学院教育学研究科）
3. 知的障害特別支援学校における「遊び」の実践の検討-児童の主体的な自我・自己の発揮を促す環境のあり方について-  
高田大輔（鳥取大学附属特別支援学校）
4. A 高等学校における合理的配慮提供に対する教員・生徒の受け止めの比較  
岡田信吾（就実大学教育学部）
5. 高校における聴覚障害のある生徒への授業時の配慮に関する調査研究-配慮の取り組みに着目して-  
下中村武（兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科）

**自由研究発表Ⅲ** 座長：二通諭（札幌学院大学） 三浦光哉（山形大学教職大学院）

1. 5 歳児アプローチカリキュラムの適用と小1プロブレムの状況  
三浦光哉（山形大学教職大学院）
2. 学習場面における児童の困難・ニーズの実態と支援のあり方の模索  
-A 市立 B 小学校における全教職員・全児童対象の質問紙調査を通して-  
○古賀優希（福岡市立草ヶ江小学校） 田部絢子（大阪体育大学）
3. 日本におけるユニバーサルデザイン教育をめぐる研究動向  
-インクルーシブ教育の実現を目指した通常学級改革の視点から-  
○田上美由紀（福岡女学院大学大学院修士課程） 猪狩恵美子（福岡女学院大学）
4. 学校教育における合理的配慮検討手順（試案）の検討  
○徳永亜希雄（横浜国立大学） 堺裕（帝京大学） 田中浩二（東京成徳短期大学）

**自由研究発表Ⅳ** 座長：石川衣紀（長崎大学） 田中謙（山梨県立大学）

1. 1891（明治 24）年の濃尾震災下における石井十次の児童救済活動  
-震災孤児院における教育保護に注目して-  
○能田昴（白梅学園大学/東京学芸大学大学院博士課程） 高橋智（東京学芸大学）
2. 明治期の東京市における子どもの「貧困・児童労働・不就学」の実態と教育対応-1900 年小学校令以後の特殊小学校等の取り組みを中心に-  
○石井智也（日本福祉大学/東京学芸大学大学院博士課程）  
石川衣紀（長崎大学） 高橋智（東京学芸大学）

3. 明治期の大阪市における子どもの「貧困・児童労働・不就学」の実態と教育対応-1900年小学校令以後の特殊小学校等の取り組みを中心に-

○石川衣紀(長崎大学) 石井智也(日本福祉大学/東京学芸大学大学院博士課程)  
高橋智(東京学芸大学)

4. 戦後日本における公立通園事業創設の特質に関する事例研究

-東京都小金井市を事例に- 田中謙(山梨県立大学人間福祉学部)

5. 戦後初期の特別学級の成立と展開過程に関する一考察-東京都足立区関原小学校の特別学級成立期の賛否の議論を通して- 船橋秀彦(福祉型専攻科シャンティつくば)

**自由研究発表V** 座長：加瀬進(東京学芸大学) 児嶋芳郎(広島都市学園大学)

1. 特別支援学校コーディネーター育成ワークショップにおけるプログラムデザイン

○田中雅子(東京都立中野特別支援学校) 奥住秀之(東京学芸大学)

2. 特別支援学校看護師の学校における医療的ケア実施の意識

○田中千絵(聖マリア学院大学非常勤講師) 猪狩恵美子(福岡女学院大学)

3. 東京都内のスクールソーシャルワーカー活用に関する研究

-「教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価」に注目して-

○重盛啓仁(東京学芸大学大学院) 村山拓(東京学芸大学)

4. 大学における発達障害学生支援の現状と学生支援コーディネーターの役割

-全国の国公立大学の面接法調査から-

○池田敦子(東海学院大学) 高橋智(東京学芸大学)

**自由研究発表VI** 座長：田部絢子(大阪体育大学) 吉田めぐ(関東短期大学)

1. 発達障害等の発達上の課題を有する子どもの「食の困難」の実態と支援ニーズに関する研究-発達障害の当事者・保護者調査から-

○田部絢子(大阪体育大学) 高橋智(東京学芸大学)

2. 発達障害等の発達上の課題を有する子どもの睡眠困難に関する研究動向と発達支援の課題-先行研究の検討から-

○柴田真緒(東京学芸大学大学院修士課程・埼玉県立所沢特別支援学校)  
高橋智(東京学芸大学)

3. 発達障害児におけるピアノレッスンの学習効果-自閉スペクトラム症の児童を対象とした実践を通して-

吉田めぐ(関東短期大学子ども学科・ヴェルボトナル言語教育研究所)

4. 発達障害の可能性のある生徒に対する本人参加型不登校改善会議の効果

○川村修弘(宮城教育大学附属特別支援学校) 三浦光哉(山形大学教職大学院)

**自由研究発表Ⅶ**

座長：吉利宗久(岡山大学) 村山拓(東京学芸大学)

1. 米国における ITPA の活用をめぐる言説の検討-1960 年代・70 年代の言語欠陥をめぐる議論との関連-

村山拓(東京学芸大学教育学部)

2. アメリカ合衆国における知的障害者の高等教育機関進学背景と現状

水野和代(名古屋市立大学大学院人間文化研究科研究員

・(法定外)見晴台学園大学客員共同研究員)

3. 米国における知的障害者を対象とする高等教育の展開-ニュー・ジャージー大学の CCS プログラムを事例に-

原田早春(慶應義塾大学大学院社会学研究科教育学専攻)

4. 知的障害児の統合(Inclusion)経験に関するフォトボイスの試み

○崔在妍(韓国・ソウル広場小学校) 高橋智(東京学芸大学)

**自由研究発表Ⅷ**

座長：小野川文子(名寄市立大学) 内藤千尋(松本大学)

1. 低学力層の子どもの学校経験-二つの小学校における事例研究から-

○西徳宏(大阪大学大学院 学術振興会特別研究員) 伊藤駿(大阪大学大学院)

2. 知的障害児とその家族の「育ちと発達の困難」の実態と寄宿舎教育の役割

-北海道の知的障害特別支援学校併設寄宿舎の保護者調査から-

○小野川文子(名寄市立大学) 高橋智(東京学芸大学)

3. 児童養護施設退所者の大学等進学の実態に関する検討

○平松喜代江(中部学院大学短期大学部) 堅田明義(中部学院大学)

4. 発達障害等の発達上の課題・困難を有する非行少年の発達支援に関する研究の動向と課題-児童福祉施設・矯正教育施設を中心に-

○内藤千尋(松本大学/東京学芸大学大学院博士課程) 高橋智(東京学芸大学)

**ラウンドテーブル**

**ラウンドテーブルⅠ「小学校における学習上配慮の必要な子どもの理解と指導の課題」**

企画者・司会者 石垣雅也(滋賀県近江八幡市立岡山小学校教諭)

話題提供者 窪島務(滋賀大キッズカレッジ・滋賀大学名誉教授)

荒金毅(滋賀県近江八幡市立桐原東小学校教諭)

加茂勇(新潟県愛荘町立愛知川小学校教諭)

## ラウンドテーブルⅡ 「北欧における子どもの「虐待・DV」等の問題と社会的養護

－スウェーデン、アイスランドの「子ども養護センターBarnahus」の調査から－

- 企画者 高橋 智（東京学芸大学） 田部絢子（大阪体育大学）  
石川衣紀（長崎大学） 内藤千尋（松本大学／東京学芸大学大学院博士課程）  
柴田真緒（埼玉県立所沢特別支援学校／東京学芸大学大学院修士課程）  
石井智也（日本福祉大学／東京学芸大学大学院博士課程）  
能田 昂（白梅学園大学／東京学芸大学大学院博士課程）  
神長 涼（東京都自閉症協会）
- 司会者 高橋 智（東京学芸大学）
- 話題提供者 石川衣紀（長崎大学） 内藤千尋（松本大学／東京学芸大学大学院博士課程）
- 指定討論者 柿崎伸二（多摩少年院）

## ラウンドテーブルⅢ 「合理的配慮提供に向けた合意形成プロセスの検討」

- 企画者 徳永亜希雄（横浜国立大学） 堺裕（帝京大学）  
田中浩二（東京成徳短期大学） 西村修一（前・栃木県立岡本特別支援学校）
- 司会者 徳永亜希雄（横浜国立大学）
- 話題提供者 徳永亜希雄（横浜国立大学） 堺裕（帝京大学）  
西村修一（前・栃木県立岡本特別支援学校）
- 指定討論者 田中浩二（東京成徳短期大学）

## ラウンドテーブルⅣ 「特別支援教育における保幼小連携の実際と今日的課題」

- 企画者 斎藤遼太郎（茨城キリスト教大学文学部）  
小林徹（郡山女子大学短期大学部幼児教育学科）
- 司会者 奥住秀之（東京学芸大学教育学部）
- 話題提供者 斎藤遼太郎（茨城キリスト教大学文学部）  
小林徹（郡山女子大学短期大学部幼児教育学科）  
榎木暢子（愛媛大学大学院教育学研究科）
- 指定討論者 田中雅子（東京都立中野特別支援学校）

## ラウンドテーブルV 「東南アジアにおけるインクルーシブ教育をめぐる動向と課題

～ベトナムとカンボジアを軸に～

企画者・司会者 黒田学（立命館大学産業社会学部）

話題提供者 間々田和彦（王立プノンペン大学教育学部）

黒田学（立命館大学産業社会学部）

指定討論者 平沼博将（大阪電気通信大学工学部人間科学研究センター）

## ラウンドテーブルVI 「生涯を見通した青年期の学び＝発達支援の到達点と課題

～文科省の「特別支援教育から生涯学習化」政策に関わって～

企画者 田中良三（愛知県立大学名誉教授）

司会者 伊藤修毅（日本福祉大学子ども発達学部）

話題提供者 國本真吾（鳥取短期大学幼児教育学科）

平子輝美（見晴台学園大学教養学部現代教養学科）

小畑耕作（大和大学教育学部）

指定討論者 櫻井 康博（埼玉大学教育学部）

## ラウンドテーブルVII 「夜間中学からみた学びの意味と教育制度上の課題」

企画者 猪狩恵美子（福岡女学院大学人間関係学部）

河合隆平（金沢大学教育学部）

司会者 猪狩恵美子（福岡女学院大学人間関係学部）

話題提供者 関本保孝（基礎教育保障学会事務局長/元夜間中学校教員）

指定討論者1 船橋秀彦（福祉型専攻科シャンティつくば）

指定討論者2 小野川文子（名寄市立大学教育学部）



## 大会参加者へのご案内

### 1. 受付

大会受付は、第1日目は9:30～、第2日目は9:00～、教育学部C棟1階C1講義室前にて行います。参加者は、必ず手続きを済ませてください。受付で参加証をお渡しいたしますので、所定欄に名前・所属を記入し、大会期間中は参加証を付けてください。

### 2. クローク

クロークは、教育学部A棟第1会議室に設けます。第1日目は9:30～17:30、第2日目は9:00～15:30までご利用いただけます。

### 3. 休憩所

教育学部A棟2階エデュスポにて休憩所を設けますので、ご利用ください。

### 4. 学会関係諸会議

理事会 10月13日(金) 18:00～20:00・・・東京八重洲ホール

学会総会 10月15日(日) 12:15～・・・教育学部C棟1階C1講義室

### 5. 昼食

会場付近には飲食店がいくつかございます。また、正門近くにローソンが、正門を出て左に進むと、セブンイレブンがございます。

### 6. 懇親会

第1日目の17:30より、生協第1食堂(けやきホール)にて懇親会を開催いたします。参加ご希望の方は、大会受付で懇親会費2000円を添えてお申込みください。

### 7. 駐車場

駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関をお使いください。

### 自由研究発表者へのご案内

- ・研究発表者は開始15分前までに受付をお済ませください。
- ・発表時間は、口頭による発表時間が20分、質疑応答の時間が10分です。
- ・会場ではプロジェクタの使用が可能です。パソコンを使用される場合はご持参ください。
- ・補足資料の配布が必要な場合は、事前に発表者が必要部数(各会場30部程度)を用意してください。当日、大会実行委員会の方で印刷を行うことはできません。

### ラウンドテーブル企画者へのご案内

- ・関係者は、開始15分前までに受付をお済ませください。
- ・会場ではプロジェクタの使用が可能です。パソコンを使用される場合はご持参ください。
- ・補足資料の配布が必要な場合は、事前に必要部数(各会場30部程度)を用意してください。当日、大会実行委員会の方で印刷を行うことはできません。